

遠隔授業（授業回数全体の半分以上）の場合は、科目名の先頭に が付加されています（2023年度以降）

開講科目名 / Course	農業政策A（農業政策の展開）/ Agricultural Policy A		
時間割コード / Course Code	E1G10067_E1		
開講所属 / Course Offered by	経済学部 / Faculty of Economics		
ターム・学期 / Term・Semester	2023年度 / Academic Year 第3クオーター / 3Q		
曜限 / Day, Period	火 / Tue 1		
開講区分 / Semester offered	第3クオーター / 3Q		
単位数 / Credits	1.0		
学年 / Year	2,3,4		
主担当教員 / Main Instructor	岸上 光克 / KISHIGAMI Mitsuyoshi		
科目区分 / Course Group	-		
授業形態 / Lecture Form	講義		
教室 / Classroom	E 302 教室（西2号館）/ E302		
開講形態 / Course Format			
ディプロマポリシー情報 / Diploma Policy	要件所属 / Course Name	ディプロマポリシー / Diploma Policy	DP値 / DP Point
	経済学部	2. 専門的知識や技能	10
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	岸上 光克 / KISHIGAMI Mitsuyoshi (大学共通)		
授業の概要・ねらい / Course Aims	国民経済の持続的発展と国民生活の安定にとって農業は重要な基幹産業である。しかし、国際分業論にもとづく輸入自由化体制のもとで、わが国の食料自給率は先進国の中で最低の水準となっている。現在、地球環境問題の深刻化や世界的な食料需給事情の悪化のなかで、安全・安心で安定的に食料を供給するための農業・農村政策の展開が求められている。そこで、わが国の農業・農村政策の展開過程過程を講述するとともに、今後の政策展開のあり方について考察する。		
到達目標 / Course Objectives	日本および世界の食料・農業・農村の現状や問題点・課題を踏まえ、農業政策の重要性と意義・役割、さらに展開方向について理解を深めるとともに、課題解決に向けた提案（や意見を持つこと）ができる。		
成績評価の方法・基準 / Grading Policies/Criteria	最終レポート(60%)、毎回の講義内容に関する課題(40%)によって総合的に成績評価を行う。		
教科書 / Textbook	藤田武弘・内藤重之・細野賢治・岸上光克『現代の食料・農業・農村を考える』ミネルヴァ書房(2018)		
参考書・参考文献 / Reference Book	田代洋一『農業・食料問題入門』大月書店(2012)、瞳嶋衆三編『日本農業150年』有斐閣ブックス(2003)、高橋信正編『「農」の付加価値を高める6次産業化の実践』筑波書房(2013)など。		
履修上の注意・メッセージ / Notice for Students	なし		
履修する上で必要な事項 / Prerequisite	なし		
履修を推奨する関連科目 / Related Courses	食料経済(A、B)、農業政策B、食農学、食と農のこれからを考える、地域政策		
授業時間外学修についての指示 / Instructions for studying outside class hours	予習学修については、授業で提示いたしました内容について行ってもらいます。また復習については、授業終了後に授業で教示しました内容についてまとめていってもらいます。いずれの作業にも、授業内容と関連したことを調べたり、構想するために相当の時間を要します。		
その他連絡事項 / Other messages	ソーシャルディスタンスを考慮したうえでの対面講義を実施するため、人数制限（抽選履修登録等）を行う場合がある。 毎回の講義資料は、Moodle（コース）にアップします。 毎回の講義終了後には、講義の感想や質問（=アクションペーパー）を提出してください。		
授業理解を深める方法 / How to deepen your understanding of classes	この授業は、本学アクティブラーニングガイドラインの以下の項目に該当します。 (4) 普遍的な正答や定型的なモデルが存在しない題材に対し、学生自らが合理的な解を導き出す学習		
オフィスアワー / Office Hours	火曜日 昼休み 東3号館 南111号室（岸上研究室） *事前にメールすることが望ましい		
科目ナンバリング / Course Numbering	E07042J01000B212, E07042J01000P212, E07042J01000S212		

授業計画詳細 / Course schedule

回(日時) / Time (date and time)	主題と位置付け(担当) / Subjects and instructor's position	学習方法と内容 / Methods and contents	備考 / Notes
(10/3) / 1限	ガイダンス	ガイダンス(農業の特性) 【予習・復習：食料・農業・農村に関するニュースや雑誌を読み、各自で調べる】	
(10/10) / 1限	日本農業の現状と課題	日本の食料・農業・農村の現状を確認 【予習・復習：農林水産省ホームページ『食料・農業・農村白書』の最新版を参照】	
(10/17) / 1限	戦前から戦後直後の農業政策の特徴	農業政策(食料増産・農地法)の展開と課題を確認 【予習・復習：教科書の第6章、第7章と配布資料を参照】	
(10/24) / 1限	基本法農政と総合農政の特徴	農業政策(選択的拡大・規模拡大・近代化)の展開と課題を確認 【予習・復習：教科書の第6章と配布資料を参照】	
(10/31) / 1限	食料・農業・農村基本法の特徴	農業・農政(担い手確保・地域政策)をめぐる課題を確認 【予習・復習：教科書の第6章、第8章と配布資料を参照】	
(11/7) / 1限	日本の農村の現状と課題	農村の変容と地域づくりの動向を確認 【予習・復習：教科書の第14章と配布資料を参照】	
(11/14) / 1限	近年の農村政策の特徴	近年の農村政策(地方創生戦略)を確認 【予習・復習：教科書の第15～17章と配布資料を参照】	
(11/28) / 1限	まとめ	これまでの講義内容を踏まえ、これから農業政策について検討 [予習] これまでの授業の内容を整理すること [復習] 最終課題を完成させること	